

# Make new WAVES!

## 担任からのメッセージ

### 【2組】

3年2組の担任、高橋あゆ美です。

みんな計画を立てて生活リズムを保って元気に過ごしていますか？ 38年の教員生活経を経て、引き続き鳳73期生3年生のみんなと共に2020年度を過ごし卒業を迎えようと思っていた矢先、SFの世界で見聞きしたような災厄が訪れました。みんなに「今日より若い明日はない」とよく言いましたが、「今日と同じ日は2度と訪れない」切実な毎日が続いています。残念ながら、みんなと共にこの学び舎で桜を眺める「高3の春」は2度と無いのです。おそらくみんなも「学校があり、友達と過ごし、クラブを2年に引き継ぎ、受験勉強に専念する」当たり前の日常が続くと思っていたでしょう。

学校がどのように再開されるのか、これからの予定や入試がどうなるのか、まだまだわかりませんが、73期生のみんなは今の自分がやらねばならないことをやって、2度と戻ってこない17歳18歳の時期を無駄に過ごさないようにして下さい。あの頃こうしておけば良かったなと後悔することがないように。

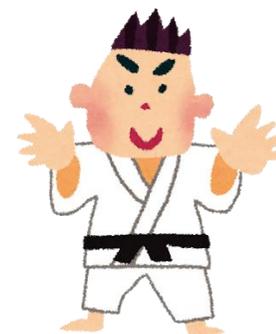
学校は葉桜となり、つつじが咲き始めました。中庭も緑が増えてきました。季節は着実に進んでいます。今の時期は色々な意味で逆境であり、思うように事は運ばないとは思いますが、この経験を踏まえて、より良き自分を見出して欲しいと思います。

「北に向かひし枝なれば その花咲くは遅からん その咲く花は強からん」



### 【4組】

みなさん、はじめまして。4組担任の橋本です。3年生の授業ではあまり関わることがないです。ちょっと寂しいな。／さて、勉強の内容とか詳しいやり方は他の先生にお任せとして、今回は人生の向き合い方やメンタルの面での話をします。／「お前らが休んでいるとき、俺は練習している。お前らが寝ているとき、俺は練習している。お前らが練習しているときは、当然俺も練習している。」「ベストになるには、練習時間外に努力する必要がある。」これは、ボクシングの世界タイトルを無敗のまま5階級制覇したフロイト・メイウェザー・ジュニアの言葉です。彼の素晴らしい功績とか言動や私生活のハチャメチャな部分が前面に出がちですが、そんな彼も無敗で世界5階級制覇するに至るまでは、ただひたすらボクシングと向き合い、練習をこなしてきたんですね。練習以外にもきつと食事に気をつけたり、自身をプロモーションしたりと、長い時間をボクシングに費やしてきたんだと思います。もちろん、失うものもあったかと思います。／彼の言葉を自分自身に置き換えてください。まだまだ追い込めそうな気がしませんか??将来のことを考えると、希望よりも不安や心配のほうがまだまだ大きいと思いますが、自信をもって将来に向かって行動するしかないんです。最終的に自身の味方をしてくれるのは、今までやってきたことの積み重ねでしかないです。親でも先生でも友達でもありません。最後は自分です。／「楽しいことより、キツかったことのほうが思い出になるやる。」中学生の時に地元の先輩にそう言われました。高校3年生にもなると、今まで以上に厳しい条件や課題と向き合うことでしょう。生活を正し、姿勢を整え、将来にむけて真剣に向き合ってみませんか？



次ページへ



## 【6組】

♪ そんな時代もあったねと いつか話せる日が来るわ  
あんな時代もあったねと いつか笑って話せるわ  
だから今日はくよくよしないで 今日の風に吹かれましょう ♪  
(中島みゆき「時代」)

73期の皆さんにとっては大変な船出になりましたね。こういう時期こそ「自分で自分を管理する力・時間を工夫する力」が問われると痛感しています。難しいことですが、学校が始まったと想定して、1日の時間割を決めて行動することを勧めます。

さて、3月以降はクラブ付き添いもなかったため、自分の走る時間が増えました。首相の緊急事態宣言でも「散歩・ジョギングは何ら問題ない」とお墨付きをもらった(?)ので、調子に乗って通勤ランも始めています。このままだと今月は月間400km以上走れそうです……とお気楽なことを書きましたが、やっぱりみんなの顔が見たいし、授業・行事・クラブがあってこそその学校だという思いを強くしています。6組担任の田中でした。



## 【8組】

73期生のみなさん、いよいよ3年生ですね。私が高3のとき、高校最後の思い出を作ろうとクラスみんながフワフワしていました。すると、数Ⅲ担当の先生が「お前ら！思い出は作るもんちゃう！後から残るもんや！」と激を飛ばしました。言われた直後はみんな猛反発。しかし、卒業が近づいてくるとだんだんその言葉の意味がわかってきて、卒業するころにはみんながその先生に対して感謝や尊敬の気持ちを持っていました。あれから10年経って思うことは、**学校生活すべてに対して全力で打ち込んでいれば、何気ないことが大切な思い出として残る**ということです。文化祭の劇やその練習はもちろん、授業の1コマ、毎日の休み時間のことなど、そんなふとしたことも意外と大切な思い出になっています。73期生のみんなが全力で学校生活を送ってれば、知らないうちに青春の1ページ1ページが積み重なっていきます。最後の1年、全力で走り抜けましょう！

3年8組の皆さん、担任の折橋です。1年間よろしくお願いします。前期は週4回、後期は週6回も物理系の授業があります。こんなに物理系の授業があるからこそ、「物理が面白い・好き・楽しい！」となってもらいたいです。「物理が苦痛」と思いながら週に6回も物理…それだけで学校が嫌になってしまいそうですよね。物理はある程度「できる！解ける！」とならないと面白さを感じられないと思います。担任が物理担当になったことで昨年度よりも質問しやすくなったと思うので、気軽に声を掛けてください。そして、副担任はみんなが知っている化学の先生です。つまり3年8組は理科クラスです！英数に比べて、理科は短時間でライバルとの差を付けやすい(付けられやすい)教科です。



**理科を武器に第一志望を叶えよう！**